



報道資料

平成18年5月10日
中国電力株式会社
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ

個人所有パソコンからの業務情報の流出について

中国電力株式会社(以下「中国電力」という。)ならびに株式会社エネルギア・コミュニケーションズ(以下「エネルギアコム」という。)は、昨日、両社の業務情報を含む情報が、エネルギアコム社員の自宅私用パソコンがウイルスに感染したことにより、ウィニーネットワーク上に流出していることを確認しました。

流出した主な情報は、中国電力の業務関係資料およびエネルギアコムの社内関係資料などであり、機密情報やお客さまの個人情報はありません。

中国電力グループでは、これまでも情報管理の徹底に努めてまいりましたが、今回の事態を重く受け止め、再発防止策を速やかに実施するとともに、グループ全体で厳正な情報管理を徹底してまいります。

1. 情報流出の経路

エネルギアコム社員が、ウィニーのインストールされている自宅の私用パソコンに業務情報を一時的に保存した後、業務情報を削除しましたが、その際に一部削除漏れがありました。その後、当該パソコンがウイルスに感染し、削除が漏れていた業務情報等がウィニーネットワークに流出しました。

2. 情報流出の時期

平成18年5月2日以降

3. 流出した情報の概要

- ・中国電力がエネルギアコムに委託した業務関係資料
- ・エネルギアコム社員本人が受講した社内研修に関する資料 ほか

4. 再発防止策

- ・情報流出事案の社内への情報提供
- ・個人所有パソコン内の業務情報有無の再確認
- ・個人所有パソコン内の業務情報削除の再徹底
- ・ウィニーの検索手順と削除手順の社内周知

以上